



## 10. キーワード

(1) ソフトウェア開発

(2) プロセス改善

(3) 見える化

(4) 自動計測

(5) メトリクス

(6)

(7)

(8)

## 11. 現在までの達成度

(区分)

(理由)

24年度が最終年度であるため、記入しない。

## 12. 今後の研究の推進方策

(今後の推進方策)

24年度が最終年度であるため、記入しない。

## 13.研究発表(平成24年度の研究成果)

〔雑誌論文〕計(2)件 うち査読付論文 計(2)件

著者名	論文標題				
Akito Monden	Customizing GQM Models for Software Project Monitoring				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年		最初と最後の頁
IEICE Transactions on Information and Systems	有	Vol.E95-D, No.9	2	012	2169-2182
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)					
なし					

著者名	論文標題				
Masateru Tsunoda	Analyzing Risk Factors Affecting Project Cost Overrun				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年		最初と最後の頁
Software Engineering, Artificial Intelligence, Networking and Parallel/Distributed Computing 2012 (Studies in Computational Intelligence)	有	Vol.443	2	012	171-184
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)					
なし					

〔学会発表〕計(2)件 うち招待講演 計(1)件

発表者名	発表標題【発表確定】	
門田 暁人	即効！開発リーダーとメンバーに役に立つソフトウェアメトリクス～今あるデータを有効に活用するリポジトリマイニングのノウハウ～	
学会等名	発表年月日	発表場所
Embedded Technology West 2012(招待講演)	2012年06月15日	インテックス大阪

発表者名	発表標題【発表確定】		
Masateru Tsunoda	Analysis of Attributes Relating to Custom Software Price		
学会等名	発表年月日	発表場所	
International Workshop on Empirical Software Engineering in Practice	2012年10月27日	大阪大学中之島センター	

〔図書〕計(0)件

著者名	出版社		
書名	発行年	総ページ数	

## 14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出願〕計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

〔取得〕計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

15.備考

開発行動記録システム TaskPit  
<http://taskpit.jpn.org/>